

YAMAGUCHI

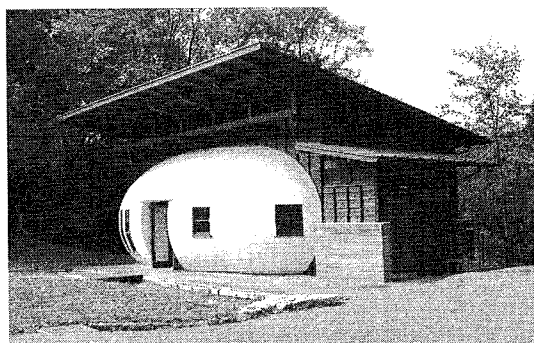
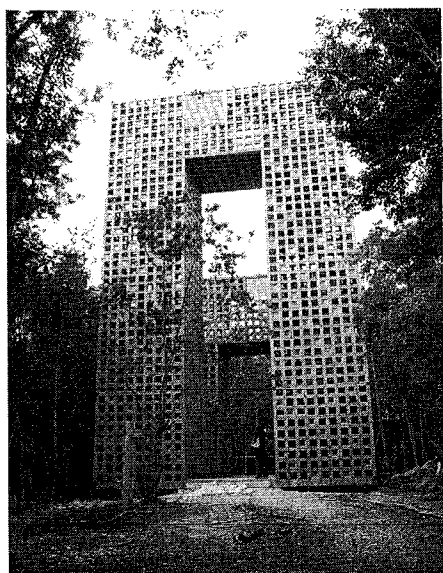
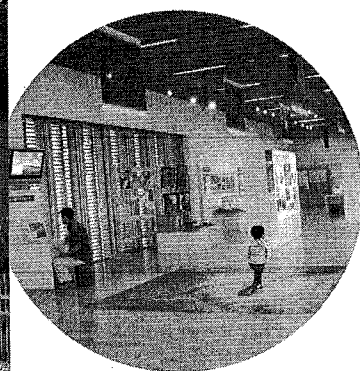
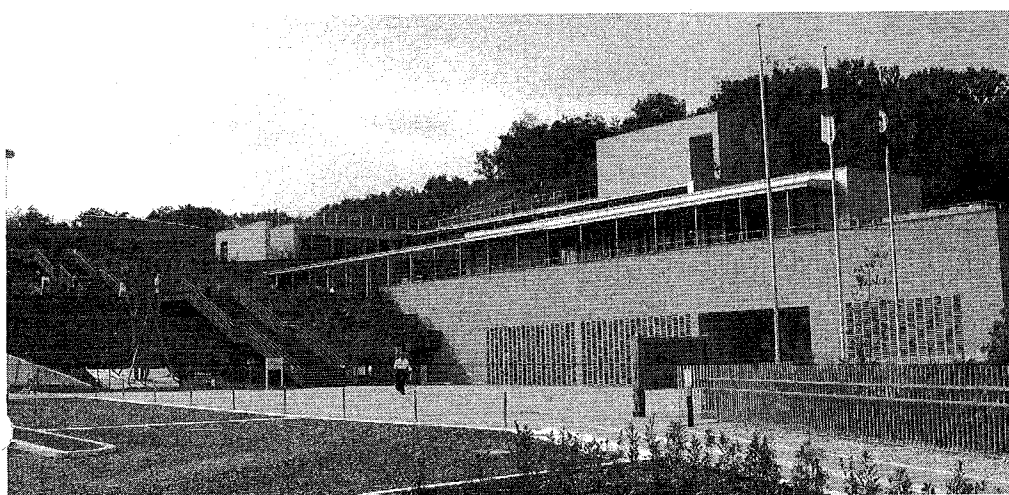
やまぐち

平成18年11月17日
編集・発行 広報やまぐち編集部

あいち海上の森センターがオープン!



愛・地球博（愛知万博）の閉幕から1周年の9月25日に、愛知万博のパビリオンであった「瀬戸愛知県館」を改修して、あいち海上の森センター（愛称：ムーアカデミー）がオープンした。同センターの敷地面積は約5ヘクタールで、施設としては本館のほかに窯の歴史館、繭玉広場や物見の丘などがあり、これらの施設は散策路でつながっている。本館には、展示室、情報ライブラリーや有料施設として、工作室や研修室がある。開館時間は、本館が午前9時から午後5時まで、その他の施設は、午後9時30分から午後4時30分までであり、山口地域のみなさんも、ぜひこれらの施設を見学していただき、愛知万博の理念や成果を継承した同センターの魅力を堪能してください。





祭を終えて

やまぐち21 実行委員会 会長 山田 勝

去る8月5日（土）の猛暑の中、大変大勢の皆さんにお出かけいただきましたが、も〜やっこ祭を楽しんでいただけましたか？

今年の特徴は、楽しみの中に地域通貨券「も〜やっこ」の普及と遊びに「防災意識」を入れたことでもあります。どちらも子供さんには楽しんでいただけたと思います。

さて、今「も〜やっこ祭委員会」では来年に向け、反省点を洗い出しています。

課題はたくさんありますが、中でもペットボトルキャンドルや抽選会あり方に多くの意見が寄せられて

います。さらに楽しい祭りとなるよう検討を重ねますのでお楽しみに。

最後に、滴る汗もかまわず「皆さんのため」に頑張っていたいただいたスタッフの皆さんに拍手を送っていただくことをお願いし、今年の「も〜やっこ祭」の報告とします。



さあ 始まるよ



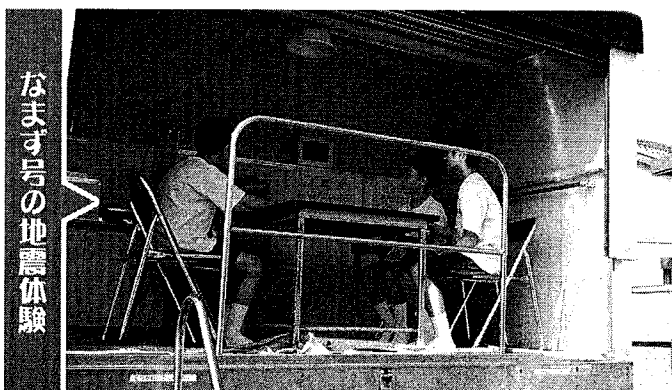
金管バンドでオープニング



山口のいいところを集めました



花ティーのバザー



なまず号の地震体験



竹とんぼつくり

焼きそばおいしいよ



かき氷買ってこよ



たくさんすくつたよ



コインがつまぐ落ちません



保育園児も輪になって



スタンプラリー抽選会



津軽三味線の迫力ライブ



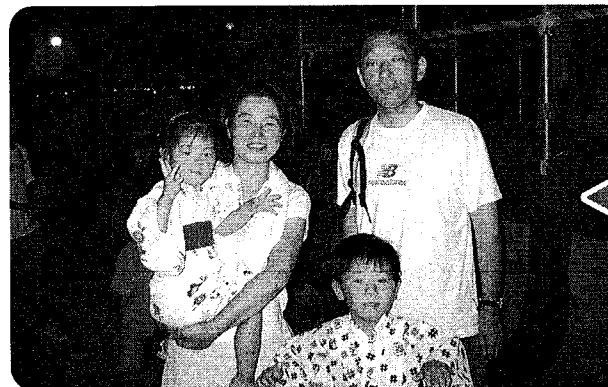
トーチはたとつスベシャル



ペットボトルキャンドル



楽しかったよまた来ようねおとうさん



若宮町V2、屋戸町準優勝

平成18年度山口区民運動会

体育部長 坂 直人

得点を変更させていただきました。A種目の変更ということで、選手になった方も応援の方もより熱を帯びた競技となり、昨年とは違った雰囲気になったのではと思います。

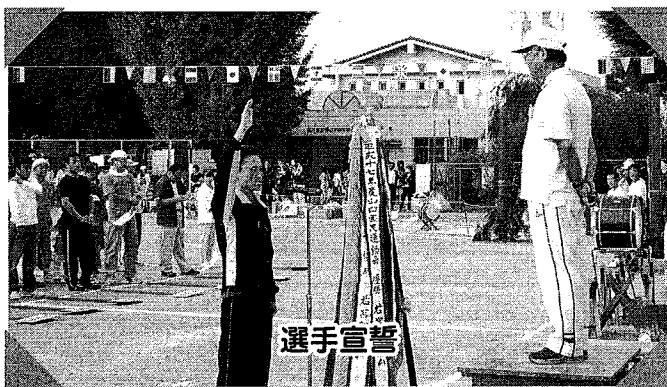
なお、決して順位だけではなく、町内の親睦という気持ちを大切にして運動会にのぞんでいただいた町内の皆様も多数あるとは思いますが、これはこれで楽しい大会になったのではないのでしょうか。

優勝されました若宮町の皆様おめでとうございます。来年度もV3を目指してがんばってください。総合得点が同点となり町内別対抗リレーのタイム差という僅差で準優勝となりました屋戸町の皆様も来年こそは優勝旗を奪取するべくがんばってください。

最後になりましたが、町内役員・運営委員・区民・選手の皆様、本当にありがとうございました。

10月22日（日）に山口公民館グラウンドにて恒例の「山口区民運動会」を行いました。当日は天候にも恵まれて、楽しい一日となったことと思います。

本年度は綱引きと町内別対抗リレーの競技内容と



選手宣誓



準備体操



健康宣言



健康チェック実施中



ボクより大きい玉だよ



○×クイズ



平成18年度 山回公民館運動会 成績表

順位	町名	得点
優勝	若宮町	20
準優勝	屋戸町	20
3位	柳ヶ坪町	16
4位	山口町	13
5位	サンヒル上之山	13
6位	南宝ヶ丘	13
7位	吉野町	12
8位	北宝ヶ丘	12
9位	上之山 1・2	12
10位	石田町	11
11位	上之山 3	11
12位	今林町	11
13位	田中町	11
14位	大坪町	11
15位	大坂町	10
16位	掛下町	10
17位	八幡町	10
18位	池田町	9
18位	矢形町	9



平成18年度
「棒の手教室」

文化部 棒の手担当

本年度の「棒の手教室」は、新規受講生3人を加え17人でスタートしました。

開講期間は7月中旬から10月までの火・木・土曜日を中心に行い、今年は天候にも恵まれ、25日間練習することができました。

また、多くの受講生が新しい技に取り組み、従来の技にも磨きを掛けることができ、しっかりとした練習ができたと思います。3人の新規受講生は、5・6年生と成人男性で、技の習得も早く、次の段階の技に取り組むことができました。

演技披露は9月の敬老会、10月の区民運動会の2回でした。敬老会では少し緊張気味でしたが、一生懸命演技ができました。運動会では各町内の前で、新たに取り組んだ技も披露し「技の切れ」「声が良く出ていた」など多くの賛辞もいただき、受講生の励みとなりました。ありがとうございました。



社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

やまぐちの福祉
第32号
瀬戸市社会福祉協議会
山口地区社協



平成18年度 祝敬老会

『三橋美智一ショー』は聞きなれた曲と津軽三味線の演奏に、口ずさんだり聞き入ったり、アンコールまで出るほど盛り上がりしました。

敬老会

- 9月18日(月) ● 幡山東小学校体育館
- 出席者 144人(対象者 510人)



式典とアトラクション

今年は台風の接近の為、気をもみましたが、無事に開催されほっとしました。
小学校の先生方とても協力的に細かいところまで気配りをしていただきました。



幡山東小学校児童による手紙の朗読



棒の手の演技



民謡「すみれ会」のみなさん



山口 ふれあいタイムのご案内

4回目

- ★平成19年3月15日(木)
- ★午後3時00分～午後4時30分
- ★山口公民館 A・B
- ★対象者 小学生

2回目▶7月20日 36人参加



浴衣の着付け

3回目▶9月21日 31人参加



マクラメを真剣に製作中

幡山学区青少年育成会からのお知らせ

地域懇談会が8月29日、30日に開催されました。「こども110番の家」の方や「防犯ボランティア」の方にも参加をしていただき、今までこの活動に取り組んでこられて感じられた事を活発に発言していただきました。

これからも子どもたちを見守るためには、家庭・学校・地域がより連携を取り合い、協力しあう必要があると感じました。

山口地域 まちづくりニュース

No.63

より地域に根ざした地域通貨に!

今年度から運用を開始した地域通貨「も～やっこ」が、山口地域のみなさんのご協力により、10月末現在で約4,600枚の地域通貨が発行できました。

この地域通貨を発行する主たる目的の山口川の環境整備作業（草刈など）には、自治会・各町内会のご協力により6月と10月の2回で約900枚が、も～やっこ祭でも約1,000枚が発行されました。

また、各町内会でも諸行事で約1,300枚、各種団体でも協力者への謝礼などとして多く活用していただきました。発行された地域通貨は、山口地域内の37店舗での使用が可能になっておりますが、まだ使用されていない方が多くありますので、なるべく早く使用してください。

なお、この地域通貨がより地域に根ざしたものになるため、地域通貨をいつでも購入していただく場所の確保や公共的施設において、使用料として活用することができるよう、各施設管理者への依頼を考えています。決まり次第広報やまぐちにおいてお知らせします。今後とも地域通貨も～やっこの活用につきまして、山口区民のみなさんのご協力をお願いいたします。



草刈参加者には町内会を通じ地域通貨が配布されます

福井市から研修視察

平成18年10月24日（火）、福井県鯖江市町内公民館連絡協議会の会員30名が、住民参加のプロセスや成果などを教示頂きたいとの目的で視察研修にみえました。

山口公民館にてスライドを見て頂きながらの説明となり、大変熱心で質疑応答も尽きることなく続き活気ある意見交換ができたと思います。地域通貨や竹炭による河川浄化などの活動に、とても興味をもたれたようです。また、「新しく引っ越してこられた方々がなかなか参加して頂けないが、こういった取り組みで参加をして頂いてみえますか？」などの質問があり、どこも同じご苦労があるようでした。短い時間でしたが他の地域との交流により、逆に自分たちの足元が見える気がしました。



山口公民館での視察研修風景

鯖江市の方も「山口地区の実戦に基づいた話が聞きたいへんよかった。参考にさせて頂きたい」と帰路につかれました。

山口ホテルの会からのお知らせ

みなさん、今年のホテルはお楽しみいただけましたか？例年に比べ、少し発生が遅れましたが良く飛んでくれたと思います。

さて、みなさんにお楽しみいただいた環境水田は、今年限りで閉鎖することになりました。閉鎖を惜しむ声をいただいておりますが、道路整備のためホテルを一時避難させるため作った施設で、新たにあいち海上の森センターの直下にビオトープが完成していますので、そちらを充実させたいと考えています。来年6月の飛翔時期には、是非ご期待ください。



「自力で防災訓練」

9月24日、公民館グラウンドで防災訓練が実施されました。制服に身を包んだ防災リーダーのきびきびした指導の下、「初期消火」「応急救護」など4種類の訓練が行われ、参加者は真剣に取り組みました。

今回の特徴は、町内代表の防災リーダーが事前に消防署で特訓を受け、瀬戸市では始めて消防などの専門家の手を借りずに自力で300名の参加者の指導に当たったということです。

「話を聞くだけでなく実際にやってみて、訓練の大切さを実感した」との感想も聞かれ、非常時対応のステップアップになったことは確かです。

東海地震は「来るぞ!」と言われて30年、満タンのエネルギーを蓄えてその時を狙っています。「グラッグラッ!」ときた。でも消防署はすぐには来てくれません。自分たちの身を守るためには「普段から隣近所のお付き合いを大切に」が決め手。

「河川敷がさっぱりとしました」

秋祭りを1週間後に控えた10月8日、鉄砲隊発砲地点の幡山橋河川敷公園を中心に、せせらぎ公園、屋戸川公園、ミナクルランドなど、幡山橋上流の山口川河川敷の一斉草刈を実施しました。

山口区民550名が参加し、90台の草刈機が唸り声をあげ、大型草刈機も登場し、ウンカのごとく奮闘すること1時間、山口川は見違えるように「サッパリ」しました。そして秋祭り、火縄銃の轟音が山口川の川面に響き渡りました。



「あいち海上の森センター」がオープンしました



浦井 巧 センター所長

あいち海上の森センターは、愛知万博の瀬戸愛知県館を改修した施設で、海上の森を保全し活用するための拠点となる施設です。

ここでは、海上の森を愛知万博記念の森として県民のみなさんとともに来にわたり保全し、森林や里山の学習と交流を図る取組を行っています。

このため、森林の整備や里山保全などの体験学習や指導者養成講座による人材養成などを実施しています。

また、県民参加組織の「海上の森の会」との協働も進めています。センターには自由にご覧いただける「展示室」「情報ライブラリー」や有料の「研修室」「工作室」などがあり、多くの方の利用をお待ちしています。これからは、地元地域の団体やみなさんとの連携を深め、身近な自然や里山について共に考えながら、地域に根ざした取組にしていきたいと考えております。今後とも御協力、御支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。



お天気に恵まれた運動会は、ご家族や町内の方たちとご一緒に楽しい1日となりましたでしょうか？

また行楽の秋、実りの秋と言われるように、紅葉に彩られた山口の自然を散策されたり、アケビやキノコ採りなどで晩秋を十分満喫してください。

公民館広報部 萩沢 一馬